

商店街の新たな可能性を探るワークショップ

参加者募集
参加費無料

九州経済産業局では、商店街の新しい可能性を探る調査【商店街X※プロジェクト】を実施しています。本プロジェクトでは、専門家を交え計3回のワークショップを実施します。ワークショップでは、商店街のあり方や新たな価値を見いだすことを目指し、その一歩目となる具体的な取組（イベントや事業などの企画）の実践まで導きます。

これから商店街で新たな取り組みを始めたい方、商店街の活動に関わる人を増やしたい方等、商店街の新しい可能性について、一緒に探ってみませんか。是非ともご参加下さい！

※商店街X(しょうてんがいエックス)=商店街トランスフォーメーション

商店街が「自己変革」を成し、新しい価値創造の可能性や手法を調査し仮説を検証する九州経済産業局のプロジェクト。(公財)九州経済調査協会が九州経済産業局から委託を受けて令和4年8月～令和5年3月にかけて実施。

開催日程とワークショップのプログラム

(午前の部・講演のみの参加も可能です！詳細は別途九州経済産業局Webサイトへ)

回	日程	午前の部・講演 (10:00～12:00)	午後の部・専門家を交えたワーク (13:00～16:30)
①	11月28日(月)	講演①と質疑応答	商店街のあり方再定義、強みの棚卸し、事業・イベント立案シート作成
②	12月22日(木)	講演②と質疑応答	「関係者(顧客・利用者)」ニーズ抽出、事業立案シート深掘り
③	1月19日(木)	講演③と質疑応答	新たな価値の創造を目指した提案、商店街の将来像・あり方の明確化

- ✓ 各回の開催にあたり、「事前課題」がありますので、開催前の対応が必要となります
- ✓ 午前は、専門家による講演を聴講し、質疑応答に参加することで、午後のワークに向けた事前準備をします
- ✓ 午後は、各商店街に分かれ、事務局が準備した資料の穴埋めを通して設定したテーマについて作業します
- ✓ ワークには専門家3名も参加し、随時、参加者に対するアドバイスを実施します
- ✓ ワークショップの回と回の間には、オンラインで専門家の相談を受けることが可能です(最大2回、1回1時間)
- ✓ 開催時間は変更となる場合がございます

専門家による講演内容

回	有識者	講演タイトル(仮)
①	木藤 亮太 氏	商店街の関係性とあり方再検討による商店街再生
②	杉本 美貴 氏	商店街における関係者(顧客・利用者)のニーズ把握とブランディング
③	羽立 幸司 氏	商店街の価値創造とビジネスモデルキャンバス

商店街再生の専門家

木藤 亮太



(株)ホーホウ代表取締役・(株)油津応援団取締役
2013年7月に宮崎県日南市のテナントミックスサポートマネージャーに就任し、油津商店街の再生事業に取組み、約4年で25を超える新規出店、企業誘致等を実現。`日南の奇跡`と称された油津商店街の再生を果たす。

デザイン経営 アドバイザー

杉本 美貴



九州大学准教授(芸術工学研究院 ストラテジックデザイン部門)。企業でのデザイン実践の経験を活かし、地域創生・地域産業活性化に向けた製品やブランド開発のプロジェクトを実施。筑後地方の異業種小規模企業者集団「ちっこたる」(<https://chiggotal.com>)のブランディングを推進。

事業構想&知財 アドバイザー

羽立 幸司 (弁理士)



NEXT BIZ PARTNERS株式会社 代表取締役、弁理士。
2003年に特許事務所を設立。多数の産官学連携プロジェクトに関わり、一貫して中小・中堅企業支援に経営目線で取り組んでいる。この5年ほどは特にビジネスモデルと知財との関係性を明らかにしながらの個別支援に力を入れている。

開催場所・参加費

- 第1回ワークショップ：福岡市内の会場における対面開催
- 第2・3回ワークショップ：対面開催 または 完全オンライン(Teams等利用)での開催を予定
- ワークショップ参加は無料です。会場までの移動費やオンライン開催時における通信費などは自己負担となります

■参加申込書（申込に必要な情報）

貴商店街名	住所・連絡先（電話・メールアドレス）
参加者氏名①	所属（店舗・団体・会社等の名称）
参加者氏名②	所属（店舗・団体・会社等の名称）
参加者氏名③	所属（店舗・団体・会社等の名称）
参加を希望される理由	
ワークショップへの参加を通して貴商店街で実施したいこと	

- ワークショップは、九州内の商店街より最大3商店街で実施予定です
- 申し込み多数となった場合は、参加申込書の記述内容、またオンライン面談などにより判断させていただきます

■ワークショップに参加して頂きたい方（参加希望者は上記申込書にご記入下さい）

- 九州内の商店街で新たな価値の創造や活性化、再生を考える商店街の関係者であること
※商店街の組合員に限りません。運営や活動に関わっている方を含めて関係者とします
- 合計3回ワークショップの全回に参加が可能であること、事前課題とワークへ主体的にご対応いただけること
- 各回のワークショップに対して、常時、一つの商店街より最低3名参加可能であること
- 取りまとめた提案と商店街の将来像・あり方について、商店街での報告が可能なこと（2023年2月末まで）
- 取りまとめた提案と商店街の将来像・あり方について、2023年2～3月に開催予定のセミナーで報告が可能なこと

■申込 11月9日（水）までに必要な情報を記載の上でメール、または申込書をFAXで提出して下さい

■問い合わせ先（事業受託先）

（公財）九州経済調査協会 調査研究部 担当：藤井、秋野、原口
TEL：092-721-4905 Mail：research1@kerc.or.jp FAX：092-721-4904

【個人情報のお取り扱い】

ご記入の個人情報は、事務局（九州経済産業局、公益財団法人九州経済調査協会（本事業に係る委託事業者））および講師が、本事業（商店街の新たな可能性を探るワークショップ）の運営及び事務局が本委託事業（令和4年度地域経済産業活性化対策等事業（商店街等におけるデザイン経営の活用可能性調査））に関する案内（今年度末開催予定のセミナー案内等）においてのみ使用し、その保護について万全を期するとともに、ご本人の同意なしに事務局及び講師以外の第三者に開示、提供することはありません。

【オンライン形式での参加について】

オンライン形式（Microsoft Teams等）では、入室時に設定した登録名が画面に表示されることがございます。個人情報保護の観点から、参加当日は、公表可能な名称を設定してください。（ご参加いただくための入室用URLをお知らせする際にも、改めてご案内いたします。）